

蔵地台地

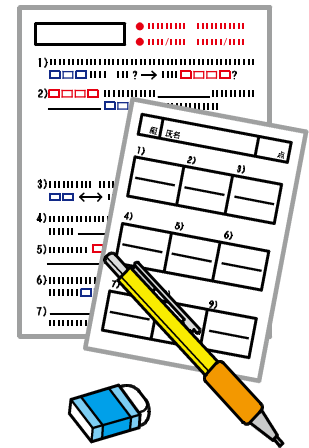
～ 「夢」と「高森の心」を育み、
挑戦し続ける学校 ～

熊本県高森町立高森東学園義務教育学校
【学校便りNo. 33】 H30. 12. 5 文責：塩村

問われる！ “思考力”，“表現力” 等 ～ 「県学力調査」を実施（12/4・5）～

今週2日間にわたって県学力調査が行われました。3～6年生までは国語と算数，7・8年生は，国語，社会，数学，理科，英語。該当学年のみなさん，手応えはどうか。

この学力調査は，知識・理解のみならず，児童生徒の思考力，判断力，表現力等までを問う問題として県教育委員会が開発し，平成14年度から毎年実施しているものです。本校では，4月に行われた全国学力・学習状況調査（6・9年生対象）とともに，子どもたちの学力の状況を把握する客観的な資料として，授業改善に役立てていく考えです。



ところで，最近の高校入試の出題傾向も，県学力調査と同様，思考力や表現力をみる問題が増えてきています。記号で答えたり一問一答形式で答えたりする問題は少なくなり，記述式の内容が増えているということです。例えば，表やグラフを関連付けて自分の考えを書かせたり，場面や状況に応じて適切な表現を書かせたりするなど，思考力や表現力を問う問題の割合が大きくなっているのです。普段から，自分の頭でしっかり考え，理由や根拠をもとに発表する習慣を身につけることが大切ですね。

「第5回学校運営協議会」開催（12/3）



【話し合いの様子】

今回は，文化祭の反省と職員にんようの任用に関する協議が行われました。委員の皆様には大変お世話になりました。

文化祭の反省では，協議会としてTPCを利用して参加の呼びかけを行った結果，多くの参加者につながったとの意見が出されました。一方，午後から帰る人を引き留める工夫や老人会への配慮事項，バスの利用等については，今後の課題として残りました。

また，職員にんようの任用に関する協議では，期待する学校像や児童生徒像について様々な意見が出されました。町の協議会規則第5条第2項で，「協議会は，当該指定学校の職員にんようの採用その他の任用に関する事項について，教育委員会を経由し，熊本県教育委員会に対して意見を述べるができる」となっており，今回出された意見は，集約して教育委員会に提出されることとなります。